

今月のトピックス

- P1. 新成人のつどい
- P2. アイヌ文化体験交流会参加者募集
- P3. 松阪市クリーンセンターについて
- P4. 10年たったら、とりカエル!

日	とき	場	ところ	対	対象	内	内容	講	講師
定	定員	費	参加費	申	申込方法	主	主催	他	その他
☎	電話	✉	メール	FAX	FAX	問	問い合わせ		

発行・編集 / 三雲地域振興局 地域振興課
 〒515-2112 松阪市曾原町872番地
 電話 0598-56-7905
 FAX 0598-56-5382



地域の情報誌
 振興局だより
 みくも
 1月



新成人のつどい

日 1月10日(日) 10時〜
場 クラギ文化ホール
対 平成7年4月2日〜平成8年4月1日生まれのかた
 現在、松阪市にお住まいでないかたも参加できます。
問 三雲教育事務所
 56-7916

消防出初式

日 1月11日(月・祝) 10時〜
場 《第1部》クラギ文化ホール
 《第2部》鈴の森公園
内 第1部では、消防活動にご尽力いただいたかたを表彰します。
 第2部では、11時10分より分列行進や一斉放水を行います。
 ぜひ、ご覧ください。



臨時福祉給付金の手続きはお済みですか?

臨時福祉給付金の申請期限が、平成28

問 三雲振興局 地域振興課
 56-7905



年2月1日(月)までとなっております。

(※当日消印有効)

対象と思われるかたには申請書を送付してあります。

申請期限を過ぎると給付金は支給されませんので、届いたかたは期限までに申請をお願いします。

◆支給額 1人 6,000円
 (1回限りの支給となります。)

◆申請方法

申請書に必要な事項を記入し、添付書類とともに郵送または市役所・各振興局の窓口へ提出してください。

◆対象

- ・平成27年1月1日時点で松阪市に住民登録があるかた
 - ・平成27年度市民税が課税されていないかた
 - ・平成27年度市民税が課税されているかたの扶養や専従者になっていないかた
 - ・生活保護を受けていないかた
- などのすべての要件を満たすかた福祉ささえあい課

21-38800

臨時福祉給付金担当



厚生労働省 給付金キャラクター「カクニンジャ」

アイヌ文化体験交流会 参加者募集

三重県が生んだ三大偉人のひとりで、三雲地域(小野江町)に生まれ、「北海道の名付け親」として人びとに知られている「松浦武四郎」。

より多くの人びとに郷土の大先輩である「松浦武四郎」の偉大な功績や人間性、さらには地域の良さを再発見していただくこと、武四郎の生没月にあたる毎年2月最終日曜日に武四郎まつりを開催しています。

今年には北海道から「平取(びらとり)アイヌ文化保存会」の皆さんをお招きして、アイヌの人びとの伝統文化を体験していただくこと、武四郎まつり前日にアイヌ文化体験交流会を開催します。
ぜひ、ご参加ください。



日 2月27日(土) 14時～16時

場 ハートフルみくも
(13時40分～ 受付開始)
保健福祉センターいこいの間

内 ☆平取(びらとり)町及び平取アイヌ文化保存会の紹介

☆民族楽器(ムックリ)の演奏体験
☆アイヌ古式舞踊の体験など
松阪市内の小学生とその保護者
100人(先着順)

費 無料

申 2月24日(水)までに、住所・名前・年齢・電話番号を事務局まで電話でお申し込みください。

主 武四郎まつり実行委員会
武四郎まつり実行委員会事務局

問 (三雲振興局 地域振興課内)
56-7905

申告書の作成はご自分で

◆還付申告はお早めに
所得税の還付を受けるための申告書は、1月から税務署に提出することができます。

◆自書申告をお勧めします



国税庁のホームページにある「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、ご自分で申告書を作成することができます。
申告期間中は相談会場が非常に混雑

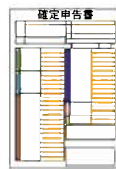
しますので、申告書が作成できましたら税務署に郵送、または直接相談会場への提出をお勧めします。

◆確定申告の前に資料の整理を

2月に入ると市内においても申告相談が始まりますが、営業、農業、不動産等の所得のあるかたは収支内訳書を作成していただく必要があります。
円滑に申告できるように、資料の整理をお願いします。

◆パソコンで市・県民税

申告書の作成ができます



平成28年1月22日から松阪市のホームページにある住民税試算システムを使用して市・県民税の申告書が作成できます。また税額の試算もできますのでぜひ利用してください。

作成された申告書はプリンターで印刷し、添付書類と一緒に郵送、または直接ご提出ください。

※提出先：市民税課、または各地域振興局地域住民課 税務担当

問 三雲振興局 地域住民課 税務担当

☎ 56-7908

松阪市クリーンセンターについて

昨年4月から稼働しています『松阪市クリーンセンター』では、松阪市全体の「燃えるごみ」「燃えないごみ」を処理している施設です。

「燃えるごみ」は、これまでより環境負荷の少ない最新技術を取り入れ焼却を行い、発生した熱を回収して発電を行うことで温室効果ガス(CO2)の排出量削減に貢献しています。



「燃えないごみ」は、施設内で大型の破砕機で破砕された後、鉄やアルミ・燃えるごみ等に分別されます。分別された鉄やアルミ(金属類)は原材料としてリサイクルされ、燃えるごみは焼却します。(スチール缶や金属類・電化製品等については、この施設で破砕し、機械分別の後、それぞれリサイクルされています。)ごみを持ち込まれる際は、「燃えるごみ」を投入するピットと「燃えないごみ」のピットとに分かれておりますので、必

ず分別をしておき、『ごみ処理申込書』に必要事項をご記入のうえ、受付にご提出をお願いします。(『ごみ処理申込書』は振興局生活環境担当窓口・三雲リサイクルセンター・各公民館等に設置してあります。)

ごみの分別について

皆様のご協力によりルールを守られずに出されるごみが以前より少なくなっておりますが、まだ「警告シール」を貼るケースがあります。

特に『プラスチック容器・袋』につきましては、

◆ 汚れたままで出されている

◆ 「容器以外のプラスチック」(固いプラスチック製品)が出されている等の理由が相変わらず多くみられます。

マークのある、商品を取りだした後に残るプラスチック等が

『プラスチック・容器・袋』ですので、ルールを守ってお出してください。

問 三雲振興局 地域住民課

☎ 56-7909

生活環境担当



こんには 赤ちゃん を開催します

「げんきっこ」では、ハートフルみくも保健福祉センターで出張ひろば「こんには 赤ちゃん」を開催しています。1歳半頃までのお子さんと保護者のかたを対象にした交流の場です。

お気軽にご参加ください!

日 1月27日(水) 10時〜

問 松阪市子育て支援センター

「げんきっこ」

☎ 56-7974



「ほっとギャラリー」1月展示作品のご案内

★「ふるさと三雲」写真展

1月4日(月)〜28日(木)

8時30分〜17時15分

写真サークル「フォトみくも」の皆さんが三雲地域の風景や祭りなどを撮影した写真を展示します。

※都合により、展示内容などを変更する場合があります。ご了承ください。

問 三雲振興局 地域振興課

☎ 56-7905

10年たったら、とりカエル。

住宅用警報器は
10年を目安に
取替えましょう！



住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。10年を目安に交換しましょう。



◆設置時期を調べるには・・・

・火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」、または本体に記載されている「製造年」を確認してください。

◆新しい火災警報器に交換したら・・・

・本体の側面などに油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。また、取扱説明書は大切に保管してください。

◆定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

・ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

・正常な場合は、正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

※警報音はメーカーや製品により異なります。

問

音が鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。



問

フリーダイヤル 日本火災報知機工業会
0120-565-911
※月～金曜日 9～17時
(12～13時を除く)

問

松阪中消防署 三雲分署
56-2536

松阪市内交通事故発生状況

平成27年11月30日現在

死者	6人 (-7)
負傷者	857人 (-275)
人身事故	671件 (-193)
物損事故	4,587件 (+148)

*平成27年11月末累計数

()内は対前年同期間比

嬉野振興局からの お知らせ

ドクターUの健康フェスタ2016 ようこそ!

日 1月24日(日)

13時30分～15時30分

(受付13時～)

※第2部元氣クイズに参加希望の方は、13時～13時30分までに予選を行いますので、必ず時間内にお入りいただき、予選クイズにご参加ください。嬉野ふるさと会館(嬉野権現前町)

内場

◆第1部 講演会
「いきものたちの健康と環境」
くわくわくドキドキする
水族館の魅力を教えます

◆第2部 大人も子どもも
楽しめる元氣クイズ

対

参加できます(申込不要)

・小学3年生以下の方は、小学4年生以上の方を1名以上含めて、3人1組で嬉野保健センターへお申込ください。中学生以上同伴の場合は2人でも参加可能で、申込不要です。

問

嬉野保健センター
48-3812

